

アコム株式会社

Integrated Report 2023

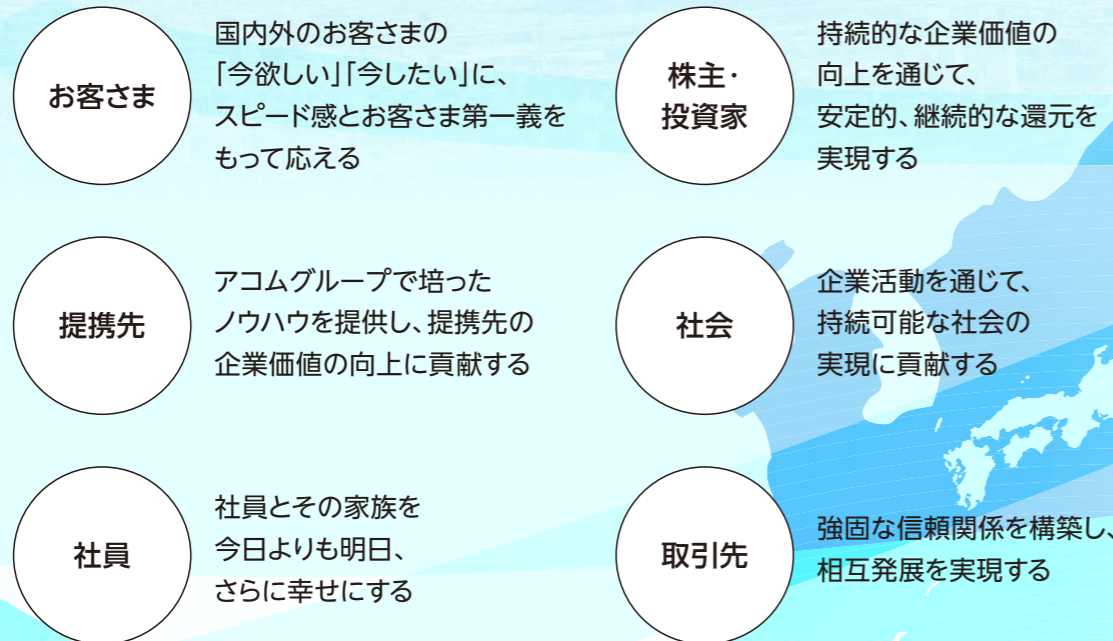
2023年3月期





ビジョン

**アコムグループは、
全てのステークホルダーの期待に応えつづける**



目次

創造と革新の経営の歩み	03
価値創造プロセス	05
マネジメントメッセージ	07
財務担当役員メッセージ	13
中期経営計画(2022~2024年度)の進捗状況	15
サステナビリティ	17
サステナビリティの目標と取り組み実績	19
環境に配慮した企業活動の推進	21
人間尊重の精神に基づくダイバーシティの推進	23
お客さま第一義を追求した金融サービスの提供	27
ローン・クレジットカード事業	29
信用保証事業	31
海外金融事業	33
デジタルを活用した創造と革新の経営の追求	35
ガバナンスの強化	37
社外取締役メッセージ	37
コーポレート・ガバナンス	38
リスク管理	44
コンプライアンス	48
会社情報	49
役員一覧	49
財務・非財務ハイライト	51
11年間の主要財務データ	53
会社概要	55

編集方針

アコムでは、経営方針や事業戦略に加え、中長期の価値創造について株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまにご紹介するために、本冊子を発行しています。編集にあたってはIFRS財団(旧Value Reporting Foundation: VRF)が提示するフレームワークや、経済産業省が提唱する価値協創ガイダンスなどを参照しています。



報告対象期間

2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)について報告していますが、一部直近の情報についても記載しています。

報告対象範囲

アコム株式会社及び連結対象会社について報告しています。なお、アコム株式会社を「アコム」、グループ会社を含めて「アコムグループ」と表記しています。

将来見通しに関する注意事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものです。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しており、最終の業績はこれらのリスクを含む様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

Webサイトでも随時情報発信しています。
<https://www.acom.co.jp/corp/>



創造と革新の経営の歩み

アコムは、1936年、神戸市で『丸糸呉服店』として創業しました。「丸糸」の屋号は、呉服の要素に通じる経糸と緯糸の和合が、相互信頼を表すことから決められたものでした。「心から人を信じれば、人は必ずそれに応えてくれる」という輪を拓いていきたいとの願いを創業の精神『信頼の輪』の4文字に込めております。変革の歴史を積み重ねてきた今でも、創業の精神『信頼の輪』は、「企業理念」の根幹として脈々と受け継がれています。

1936
繊維製品卸小売業の「丸糸呉服店」を開業



1960
サラリーマン金融（勤め人信用貸し）を開始



1970
日本初の現金自動貸付機を開発



1979
業界初の年中無休・24時間稼動ATMを銀座店（中央区）に設置



1993
業界初の自動契約機「むじんくん」を導入



日本証券業協会に株式を店頭登録

1994
社会貢献活動として「アコム“みる”コンサート物語」の公演を開始

1999
業界初のクレジットカード事業を開始



1996
タイ王国に「EASY BUY」を設立



東京証券取引所の市場第一部銘柄に指定

2001
「アイ・アール債権回収」へ出資し、サービス事業へ進出



無担保ローンを対象とした信用保証事業を開始

2004
「MUFG」と戦略的業務・資本提携



2008
「MUFG」の連結子会社となる

2007
アコム新規貸付上限金利を18.0%に引下げ

2017
フィリピン共和国に「ACOM CONSUMER FINANCE CORPORATION」を設立

2022
エンベデッド・ファイナンス事業の「GeNiE」を設立

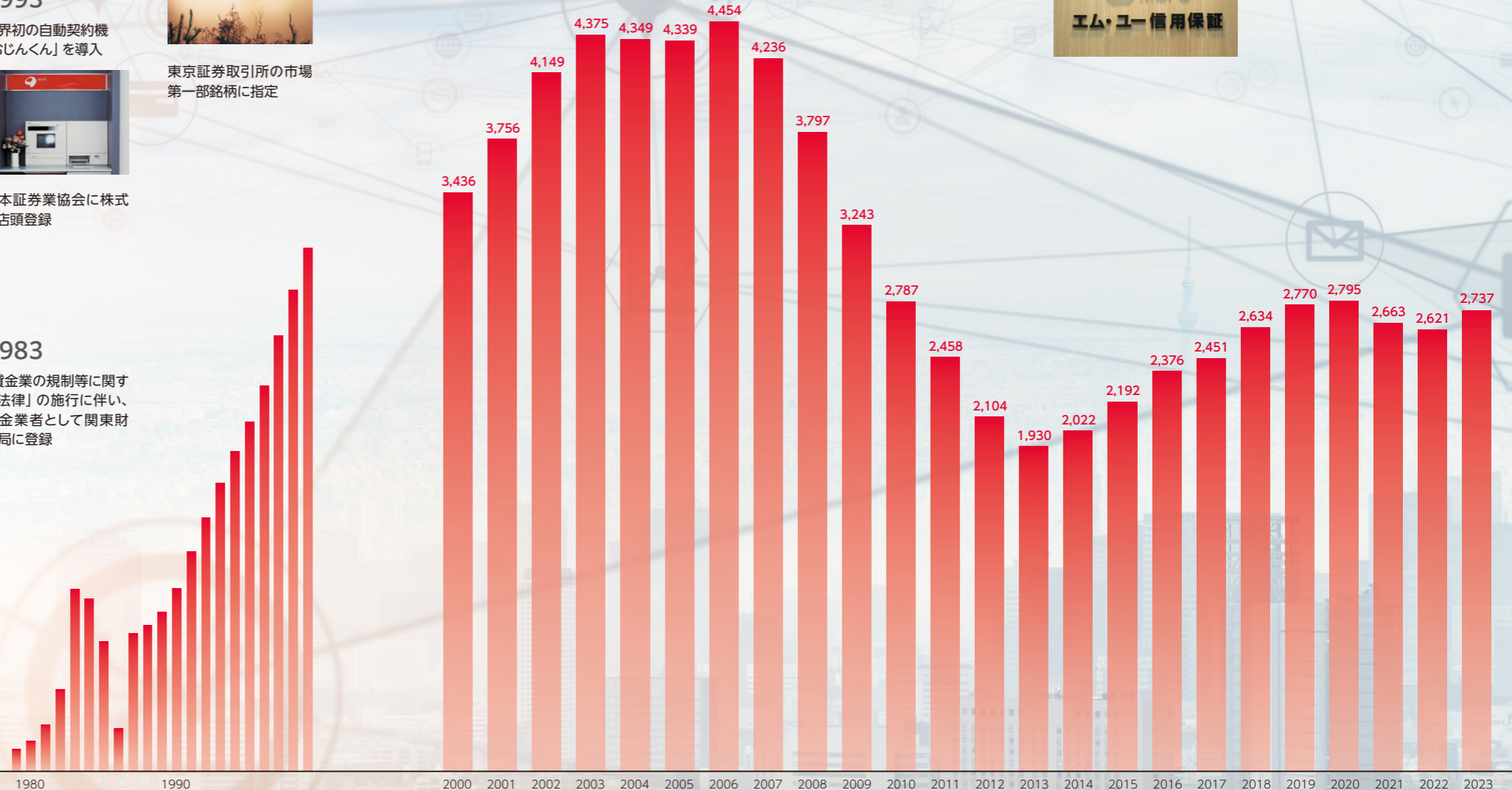


2013
「エム・ユー信用保証」を設立



2021
マレーシアに「ACOM (M) SDN. BHD.」を設立

営業収益（億円）



社会の出来事

高度経済成長時代開始 (1954~1973)

貸金業の規制等に関する法律の施行

貸金業法本体施行
日本貸金業協会の設立

貸金業法完全施行

東日本大震災

アベノミクス開始

全銀協が「銀行による消費者向け貸付に係る申し合わせ」を公表

2019年末から新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響拡大